

令和2年度 全 体 計 画

新山保育所

保育理念		○保護者に寄り添いながら、子どもの心身ともに健やかな成長を目指した保育を行う。 ○地域と連携した子育て支援の拠点となり、その役割を果たしながら、地域、保護者、子どもとともに育ち合う保育所を目指す。					
保育方針		○子どもの気持ちを受容し、共感的に関わる中で自立心を培う。 ○子どもが自分の力を十分に発揮して充実感や満足感を味わうことで、主体性を育む。		目指す子ども像		○明るく元気な子ども ○よく考え行動する子ども ○心豊かな思いやりのある子ども	
年齢別保育目標		0歳児 ○保健的で安全な環境の下で一人一人の欲求が満たされ、快適に過ごす。 ○保育者との信頼関係の下に、安心して周囲と関わり、身近な人やものに関心をもつ。	1歳児 ○保育者に親しみ、安定した情緒の中で安心して過ごす。 ○簡単な身の回りのことを自分でしてみようとする気持ちをもつ。 ○探索活動を通して人や周りのものへの関心をもつ。	2歳児 ○保育者との安定した関わりの中で生活習慣を身に付け、自分でできる喜びを感じる。 ○模倣遊びやごっこ遊びを楽しむ、保育者や友達との関わりを広げる。	3歳児 ○自分で身の回りのことをしようとする。 ○保育者や友達に親しみをもち、友達と遊ぶことを楽しみながら、安心していろいろな遊びに取り組む。	4歳児 ○日常生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ○保育者や友達と関わりながら、一緒に活動する楽しさを味わう。	5歳児 ○友達と協力して考えたり表現したりしながら主体的に生活し、充実感、満足感を味わう。 ○様々な経験や、人との関わりの中で、自主性や人と関わる力を育てる。
保 育 内 容							
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
養 護	生命の保持	○一人一人の生活リズムを大切にし、生理的欲求を満たす。	○生理的欲求を満たし、生活リズムが形成されるようにする。	○自我の育ちを大切に、安心、安全に過ごせるようにする。	○食事・排泄・睡眠・着脱などの生活に必要な基本的な生活習慣が身に付くようにする。	○保育者との安定した関係の中で基本的な生活習慣が身に付くようにする。	○基本的な生活習慣を身に付け、意欲的に生活できるようにする。 ○健康・安全の意識への向上。
	情緒の安定	○応答的な触れ合いやスキンシップをとり、心身ともに快適な状態をつくる。	○子どもの思いに共感し、触れ合い、語り掛けることにより安心して自分の気持ちを表すことができるようにする。	○様々な自己主張を受け止め、一人一人の気持ちに共感し、欲求を十分満たし、情緒の安定を図る。	○子どもの気持ちを受け止め、自我の形成や主体的行動、探索意欲が高まるようにする。	○子どもが主体的に活動することで、自信や自己肯定感を育むことができるようにする。	○保育者との信頼関係の中で、一人一人が主体的に活動できるようにする。
教 育	健康	○探索活動が活発になる。 ○生活リズムの感覚が芽生える。 ○身体機能が発達する。	○身の回りの簡単なことを自分でしようとする気持ちが芽生える。 ○保育者や友達に関心をもち、真似をして自ら関わろうとする。	○身の回りのことを援助してもいいながら、自分でしようとする。 ○保育者や友達に関心をもち、自ら関わろうとする。	○身の回りの清潔を心掛ける。 ○生活に必要な活動を自分でしようとする。 ○友達とのルールのある遊びをする中でルールが守れる。	○自分の体に興味をもち、異常を感じたら自分から保育者に知らせる。 ○友達と一緒に活動する楽しさを知る。	○室内外の危険なもの・場所、危険な行動を知り、気を付けて行動する。 ○遊びや行動を通して友達を応援したり力を合わせることの大切さを知る。
	人間関係	○特定の大人との関わりにより愛着心が形成される。 ○語りかけにより喃語を育み、言葉が形成される。	○身の回りの様々なものに触れ、興味、好奇心をもつ。	○自然と触れ合う中で好奇心や探求心が生まれてくる。	○身近な動植物に親しみをもち、世話をしようとする。	○身近な自然に興味、関心を持ち、調べたり、世話をすることで生命の尊さや、不思議さを感じる。	○身近な自然に触れて遊ぶ中で豊かな感性を養い、いたわったり大切にしたりする。
	言葉	○身近なものへの興味、関心が芽生える。 ○生活で出会う様々なものを心で受け止め、全身で表現する。	○保育者の言葉かけや、やり取りの中で意欲的に言葉を発する。	○生活や遊びの中で、簡単な言葉でのやりとりを楽しむ。	○友達の話の聞いたり、自分の思いを言葉で表現しようとする。	○保育者や友達との会話を楽しみ伝え合う喜びを味わう。	○人の話を聞いたり身近な文字に触れたりして、言葉への興味を広げる。
	表現		○保育者と一緒に、歌ったり、手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊ぶ。	○保育者や友達と遊ぶ中で、自分なりのイメージを膨らませながら遊ぶ。	○様々な素材や用具に親しみ、友達と工夫して遊ぶ。 ○自由な表現から豊かな感性を育む。	○感じたことや思ったこと、想像したことなどを様々な方法で自由に表現する。	○感じたことや思ったこと、想像したことなどを自由に工夫して表現する。
健康支援		・家庭状況・生育状況・健康状態の把握 ・年2回の嘱託医による内科検診 ・感染症の発生、対応のお知らせ ・アレルギー確認 ・年1回の定期健診(眼科・耳鼻科・歯科) ・尿検査 ・身体計測 ・保健指導(手洗い・歯磨き等) ・登所時の検診、保育中の状態観察で異常が見られたときの適切な対応			小学校との連携		・合同運動会 ・プール使用 ・参観日、オープンスクールへの参加 ・学会会予行演習観覧 ・一日入学 ・保育所への保育参観 ・交流会(小学1年生来所・秋の交流会・幼稚園・小学1,5年生交流会)
安全対策		・避難訓練(火災・地震・水害・不審者対策)の実施・・・毎月 ・消火器具点検(年2回) ・室内外安全点検・・・毎月 ・施設設備の清掃と消毒 ・玩具の整理・消毒 ・砂場消毒 ・事故報告書の記録と情報共有 ・給食従事者及び所長検便検査・・・毎月 ・換気・温度・湿度管理			小学校以上の連携		・新吉学校区校園所長会の開催(授業参観・保育参観・情報交換・連携の推進に向けて取り組み) ・年2回『げんきしらべ』(時期を合わせて生活習慣把握・改善、メディア について) ・中学生家庭科実習 ・ボランティアの受け入れ ・職場体験 ・ブロック研修会への参加
食育		・栄養バランスを考えた自園給食の提供 ・日本の伝統料理、行事食を取り入れる ・食事におけるマナー(食前食後のあいさつなど)を知る ・クッキング(毎月) ・野菜を栽培する(育てる、収穫、食べる、旬を知る) ・食育の推進(食育だより) ・アレルギー等個々への配慮			地域との連携		・園庭開放(毎月第2,4月曜日) ・デイサービス新山訪問 ・学童クラブとの交流 ・地域行事への参加(地区運動会・芋の苗植え、芋ほり・敬老会・公民館祭り・鉄道記念館祭り他) ・美しい自然、文化や伝統などに触れて自分達の住む地域に親しみを感じ、豊かな生活体験を得られるような関わりを大切にしている。
職員の研修計画		・笠岡市保育協議会による部会研修会(保育研究部会、人権部会、表現部会、給食部会) ・県保育協議会研修 ・人権教育研修 ・研修報告 ・園内研修			特別な配慮を必要とする子どもへの対応		・保護者とのコミュニケーションを大切し、保育所や家庭での様子を共有していく。 ・発達の特徴を理解して丁寧に関わっていく。(視覚優位、個別対応等) ・専門機関への連携。(より具体的な手立てを知る)
保護者への子育て支援		・子どもの成長の気付き、子育ての喜びが感じられるよう、日々保護者の気持ちに寄り添いながらコミュニケーションを大切にしていく。 ・園だより ・連絡ボード ・連絡ノート ・年5回の『がんばりカード』(生活習慣の把握・改善に向けて取り組む) ・個人懇談(5歳児) ・保育参加			主な行事		・入所式/家庭訪問/遠足/合同運動会/七夕/プレイナイト/芋ほり/ふれあい運動会/七五三/ 生活発表会/クリスマス会/もちつき/おみせごっこ/お別れ遠足/お別れ会/入所説明会/修了式 ・毎月(誕生会・外国語活動・避難訓練・交通指導・安全点検) ・参観日(4月保護者会総会・6月・2月保護者会総会)

笠岡市立新山保育所 年間保育計画

1歳児						
保育目標		<p>○保育者に親しみ、安定した情緒の中で安心して過ごす。 ○簡単な身の回りのことを自分でしてみようとする気持ちをもつ。 ○探索活動を通して、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人や周りのものへの関心をもつ。</p>		養護	<p>○一人一人の生理的欲求や自我の芽生えを大切に受け止めながら情緒の安定を図る。 ○十分なスキンシップをとりながら、自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。</p>	
年間区分		I期(4月・5月)	II期(6月・7月・8月)	III期(9月・10月)	IV期(11月・12月)	V期(1月・2月・3月)
ねらい		<p>○保育者との信頼関係のもと安心して過ごす。 ○保育者に見守られながら、好きな玩具を見つけて遊ぶ。</p>	<p>○安心できる環境の中で過ごし、生活のリズムが安定する。 ○保育者や友達に興味を持ち、関わろうとする。</p>	<p>○簡単な身の回りのことに興味を持ち、保育者と一緒にやってみようとする。 ○散歩や活動的な遊びを通して、全身を動かすことを楽しむ。</p>	<p>○保育者と一緒に、簡単な身の回りのことをしようとする。 ○保育者や友達との関わりを喜び、安心できる環境の中で欲求を喃語などで表現しようとする。</p>	<p>○自分でしようとする気持ちを受け止め、満足感が得られるよう配慮していく。 ○好きな遊びを通して、保育者や友達とのやりとりを楽しむ。</p>
育てたい子どもの姿	健康	<ul style="list-style-type: none"> 食事・排泄・睡眠など安定した生活リズムの中で過ごす。 探索活動を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな食材に興味をもち、手づかみやスプーンを使って自分で食べようとする。 水分補給や休息をとりながら、水遊びや戸外遊びを十分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 手伝ってもらいながら、着脱や食事をする。 走ったり、登ったり、くぐったりなど様々な身体の動きを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な着脱や片付けなどを保育者と一緒にやってみようとする。 寒さに負けず戸外に出て体を動かして遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な衣服の着脱や片付け、持ち物の始末などを、保育者に見守られながらやってみようとする。 指先を使った遊びを楽しむ。
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 保育者など身近な人に関わり、興味や親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人遊びをしたり、保育者や友達の真似をして遊んだりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者に仲立ちしてもらいながら、友達に関心をもったり関わって遊ぼうとしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と同じ遊びをしたり、手をつないだりして、一緒に遊ぼうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 好きな遊びを友達と楽しみ、一緒に過ごすことを喜ぶ。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> 身近なものに興味をもち、見たり触れたりする。 戸外で春の自然に触れて楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友達と一緒に、砂や水などの感触を味わう。 夏の自然に触れて楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 戸外遊びや散歩などを通して、身近な秋の自然に触れて楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 固定遊具やボールなどの遊具を使った遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 散歩に出掛けたり、冬の自然に触れたりして楽しむ。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> 知っているものや欲しいものなどを指さしたり、声や動作で伝えようとしたりする。 好きな絵本を読んでもらうことを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身振りや簡単な言葉を使って、自分の気持ちを表そうとする。 保育者の言葉や絵本に出てくる言葉を真似て楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 片言や二語文など自分なりの言葉を使って、自分のしたいことやしてほしいことを保育者に伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びの中で、自分の気持ちを簡単な言葉で伝える。 保育者と一緒に興味のある絵本を見て、簡単な繰り返しの言葉を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びの中で、保育者や友達と簡単な言葉のやり取りを楽しむ。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に、わらべうたや手遊び、リズム遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 季節の歌や手遊び、わらべうたを真似て楽しむ。 なぐりがきを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に身近な素材を使ってかくことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 歌や言葉に合わせて、体を動かすことや模倣遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> かく、貼るなどを通して表現することの楽しさを知る。
環境構成と援助の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 安心して好きな遊びや探索活動ができるよう、安全で家庭的な環境を整える。 安全点検や衛生管理をして保育室や園庭の安全を確認し、伸び伸びと遊べるようにする。 一人一人の生活リズムを把握し、無理なく新しい環境に慣れることができるようにする。 一人一人の欲求、要求を理解し、受け止め、満足感がもてるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びなどが十分楽しめるよう水温などを確認し、安全な環境を整える。 活動後はしっかりと水分補給や休息、睡眠をとり快適に過ごせるようにする。 子どもの体調や食欲に応じて量を調整し、無理なく食事ができるようにする。 一人一人の気持ちを受け止め、安心して自分の気持ちが表せるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 戸外で遊ぶ時間を確保し、自然に触れたり体を十分に動かして遊んだりできるようにする。 体を動かして興味がある遊びを楽しむように、遊具や用具を用意する。 散歩に出掛けたり、自然の素材を使った遊びを取り入れたりして秋の自然に触れる機会をもつ。 遊びの中で保育者が仲立ちをしながら、友達への関わり方を知らせていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 室内外の気温差に留意し、加湿、換気を十分にを行い、感染予防に努め、快適に過ごせるようにする。 子どもの手の届くところに必要な物を置くなど、自分で活動しやすい環境を整える。 自分でしようとする気持ちを大切に、さりげなく手伝いながらできた喜びを共感し、満足感が持てるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ごっこ遊びや見立て遊びなど友達とのやりとりができるよう、環境を整えていく。 友達と一緒に楽しめるような遊びを用意し、仲立ちをしながら相手の気持ちや関わり方を知らせていく。 自分でしようとする気持ちを大切に受け止め、できた時は褒めたり、一緒に嬉しい気持ちを共感していく。 	
主な行事	進級式・入所式・春の遠足・参観日 家庭訪問	参観日、プール遊び、水遊び 七夕祭りプレイナイト	ふれあい運動会・秋の遠足 七五三宮参り	生活発表会・クリスマス会 焼き芋パーティー生活発表会	もちつき大会・豆まき・お店屋さんごっこ・ひな祭り・お別れ遠足・お別れ会・修了式豆まき・ひな祭り・卒業式	

笠岡市立新山保育所 年間保育計画

2歳児						
教育・保育目標					養 護	
年間区分		I 期 (4月・5月)	II 期 (6月・7月・8月)	III 期 (9月・10月)	IV 期 (11月・12月)	V 期 (1月・2月・3月)
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ○新しい環境に慣れ、保育者に不安や要求を受け止めてもらいながら安心して生活する。 ○保育者に見守られながら自分の好きな遊びを見つけて楽しむ。 ○散歩や戸外遊びを通して、身近な春の自然に触れ、伸び伸びと遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○保育者に手伝ってもらいながら、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 ○保育者や友達と一緒に、夏の遊びを十分に楽しむ。 ○生活に必要な言葉が少しずつ分かり、したいことやしてほしいことを言葉で表現しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○保育者に見守られながら、簡単な身の回りのことを自分でする。 ○保育者や友達と一緒に、体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○秋の自然に親しみ、見たり触れたりして遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○簡単な身の回りのことを自分からしようとする。 ○保育者や友達と一緒に、ごっこ遊びや表現遊び、言葉のやり取りを楽しむ。 ○冬の訪れを感じながら、寒さに負けず元気に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分でできるようになったことを喜び、簡単な身の回りのことを進んでする。 ○保育者や友達と一緒に、ごっこ遊びや簡単な集団遊びなどを楽しむ。 ○身近な自然を見たり触れたりすることを楽しむ。 ○異年齢との関わりを通して、進級への期待をもつ。
育てたい子どもの姿	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をする。 ・保育者と触れ合っただり、好きな遊具を見つけて遊びを十分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しぐさや言葉で尿意や便意を伝えたり、促されてトイレに行こうとしたりする。 ・汗をかいたら手伝ってもらいながら着替える。 ・十分に眠り機嫌よく目覚める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に楽しい雰囲気の中で食事をし、苦手な物も少しずつ食べてみようとする。 ・尿意や便意を知らせ自分からトイレに行こうとする。 ・体を動かして遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の量を加減してもらい、残さず食べようとする。 ・保育者に見守られながら、衣服の着脱を自分でしたり、たたんで片付けたりしようとする。 ・手洗いやうがいを丁寧にする。 ・戸外で伸び伸びと遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・箸を使って喜んで食べようとする。 ・布パンツで過ごし、自ら進んでトイレに行くことができる。 ・鼻水が出たら知らせたり、自分で拭いたりする。
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との安定した関わりの中で、安心して過ごす。 ・保育者や友達と挨拶を交わしたり名前を呼んだり触れ合ったりし、親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者に気持ちを受け止めてもらいながら、少しずつ友達と関わって遊ぼうとし、同じ遊びを通して友達との関わりを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と遊ぶ心地よさを知り、気の合う友達と関わって遊ぼうとする。 ・友達と遊ぶ中で簡単な約束や順番があることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者が仲立ちとなり、相手の気持ちに気付こうとする。 ・保育者や友達と一緒にイメージを共有しながら遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者が関わりながら、ルールのある遊びを楽しむ。 ・保育者や異年齢の友達のすることに興味をもち、真似をして喜ぶ。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の持ち物や、ロッカー、靴箱などに興味をもつ。 ・草花や虫を見たり触ったりして春の自然に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・草花、小動物に触れたり探したりして興味や関心をもつ。 ・保育者や友達と一緒に、水、泥、砂の感触を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩に出掛け、自然物を見たり触れたりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の自然物を使った遊びの中で、大きさや形などの違いに興味や関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事に参加し、楽しんだり興味や関心をもったりする。 ・戸外遊びや散歩を通して、身近な冬の自然に触れたり、春の訪れを感じたりする。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・手遊びや歌を、保育者や友達と一緒に楽しむ。 ・好きな絵本を読んでもらうことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本や紙芝居を楽しんで見たり聞いたりする。 ・したいことやしてほしいことを断片的に言葉で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通じて身の回りのいろいろなものの名前に興味をもつ。 ・簡単な物語に興味をもって、喜んで聞いたり繰り返しの言葉を楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみをもって、挨拶をしたり言葉のやり取りをしたりする。 ・生活や遊びに必要な言葉が分かり、自分の思いをしぐさや言葉で伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びの中で、友達や保育者と会話を楽しむ。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と一緒に、リズムに合わせて体を動かしたり歌ったりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な素材で、自由にかいて楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な素材で、伸び伸びと絵をかいて楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に親しみ、楽器を鳴らしたり、リズムに合わせて踊ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な素材でかいたりつくったりして、伸び伸びと表現することを楽しむ。
環境構成と援助の工夫		<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の甘えや欲求を受け止めることで信頼関係を育てていく。 ・家庭や保育者同士の連携を密にし、一人一人の健康、発育状態を把握する。 ・靴箱やロッカーに印を付け、自分の持ち物や場所が分かるようにする。 ・個人差に考慮した食事、排泄、午睡が安心してできるようにゆったりとした気持ちで関わるようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の健康状態に気を配り、水分補給や活動と休息のバランスに配慮する。 ・子どもが安心して排泄できるように、間隔を把握して丁寧に対応する。 ・子どもの言葉やしぐさを優しく受け止め、安心して自分の気持ちが表せるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達段階に合わせて動きを予想し、安全に遊べる環境を準備をする。 ・自分で出来るようになったうれしい気持ちを共感し、一緒に喜び、意欲につなげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごっこ遊びのイメージが広がり、言葉のやりとりにつながるよう保育者も一緒に遊び、楽しさを共感しながら子どもの思いを代弁していく。 ・子どものつぶやきや仕草などに共感しながら、表現する喜びが味わえるようにする。 ・自分でしようとする気持ちを大切に、ゆとりをもって見守っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進級に期待感をもち、安心して進級できるように、3歳児クラスと交流の場をもつようにする。 ・感染症が流行する季節なので予防に努め、温度、湿度、換気などに留意する。 ・自分でできるようになってきているが、時には甘えたい気持ちも受け止め、さりげなく手伝いながら満足感がもてるようにしていく。
主な行事		進級式・入園式・春の遠足・家庭訪問	プール遊び・七夕まつり	運動会・秋の遠足	生活発表会・クリスマス会	豆まき・ひな祭り・卒業式

笠岡市立新山保育所 年間保育計画

3歳児						
保育目標				養護		
年間区分		I期(4月・5月)	II期(6月・7月・8月)	III期(9月・10月)	IV期(11月・12月)	V期(1月・2月・3月)
ねらい		○新しい保育室や保育者に親しみをもち、安心して生活する。 ○友達や保育者と一緒に好きな遊びを見付けて楽しむ。 ○春の身近な自然に親しみ、興味・関心をもちながら関って遊ぶ。	○園での生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。 ○保育者や友達と一緒に、夏ならではの遊びを十分に楽しむ。 ○身近な夏の自然に親しむ。	○生活リズムを取り戻しながら、身の回りのことを自分でしようとする。 ○保育者や友達と一緒に、同じ遊びをする楽しさを味わう。 ○戸外で十分に体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○秋の自然に触れながら遊ぶことを楽しむ。	○身回りのことを進んでしようとする。 ○遊びの中でイメージを膨らませたり、表現したりして楽しむ。 ○保育者や友達と一緒に様々な遊びをする中で、言葉のやり取りを楽しむ。 ○秋から冬へと移り変わる自然に興味をもち、触れて遊ぶ。	○身の回りのことを、自信をもって自らしようとする。 ○戸外で体を動かして遊ぶ心地よさを味わう。 ○冬ならではの自然現象に気付き、興味をもつ。 ○進級への期待をもって生活する。
育てたい子どもの姿	健康	・園生活の仕方を知り、少しずつ慣れる。 ・身の回りの始末の仕方を再確認する。 ・遊具や用具の、安全な遊び方を知る。 ・園庭や固定遊具で遊ぶことを楽しむ。	・遊びに必要な身支度や始末を自分でしようとする。 ・戸外遊びや水遊びで十分に体を動かすことを楽しむ。	・健康な生活リズムを身に付ける。 ・戸外で体を動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ・友達や保育者と一緒に安全に気を付けて生活する。	・うがい・手洗いなどの健康管理の仕方を知り保育者や友達と一緒にやる。 ・戸外で思いっきり体を動かして遊ぶ。	・持ち物の始末や身支度など必要な動きを自分でする。 ・寒さに負けず戸外で体を動かして遊び、元気に過ごす。
	人間関係	・自分のクラスが分かり、担任や友達を知り安心して過ごす。	・好きな遊びを楽しむ中で、友達のすることを見たり真似したりしながら一緒に遊ぼうとする。	・簡単なルールのある遊びやごっこ遊びを友達と一緒に楽しむ。 ・友達と遊ぶ中で自分の思いや気持ちを出し、保育者に支えられながら友達の思いを知る。	・保育者や友達と関わりながら遊ぶことの楽しさを感じる。 ・生活や遊びのきまりや約束を守りながら、友達と一緒に楽しんで遊ぶ。	・友達を誘って一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・成長したことを喜び、進級を楽しみにする。
	環境	・いろいろな遊具や用具があることを知り遊ぶ。 ・春の草花や虫を見たり触れたりして楽しむ。	・生き物や植物に興味をもち、保育者が世話をするのを見たり手伝ったりする。 ・水や土などに触れながら、感触を味わえる遊びを十分に楽しむ。	・いろいろな運動遊具に触れて遊ぶことを楽しむ。 ・秋の自然に触れる中で、見たり触れたりしながら興味や関心をもつ。	・身近な物の色、形、大小などの違いに気付く。 ・集めた自然物を使っていろいろな遊びを楽しむ。	・冬の自然に触れたり体で感じたりする中で、驚いたり面白さを味わったりする。 ・文字や数などに興味をもつ。
	言葉	・日常の挨拶や返事など生活や遊びに必要な簡単な言葉を使う。 ・絵本を見たり、読んでもらったりすることを楽しむ。	・自分の経験したことや思いを自分なりの言葉で、保育者や友達に伝えようとする。 ・生活の中で必要な言葉が分かり、進んで使う。	・自分の思ったことや見たこと聞いたことなどを言葉で伝えようとする。	・友達との関わりの中で、言葉のやりとりを楽しむ。	・自分の思いを言葉にしたり、相手の話を聞こうとしたりする。
	表現	・保育者や友達と歌を歌ったり手遊びをしたりすることを楽しむ。 ・身近な素材に触れて楽しむ。	・身近な素材に触れながら、伸び伸びと歌を歌ったりつくったりする。 ・保育者や友達と一緒に楽しんで歌を歌ったり簡単なリズムに合わせて踊ったりする。	・いろいろな素材を使ってかいたりつくったり、それを使って遊んだりする。 ・音楽に合わせてダンスや体操をして体を動かすことを喜ぶ。	・身近な素材で好きな物を作り、それを使って見立てたりごっこ遊びを楽しんだりする。 ・保育者や友達と一緒に歌ったり簡単な楽器を使ったりして遊ぶ。	・気の合う友達と一緒に、自分の思いを言葉や動きで表現しながら遊ぶ。
環境構成と援助の工夫		・自分の場所が分かるように靴箱やロッカーなどに個人マークを付け、安心して持ち物の整理ができるようにする。 ・好きな遊びができるように、遊具や用具の表示の仕方や配置などを整える。 ・一人一人を温かく受け入れ、気持ちに寄り添い安心して過ごせるようにする。 ・子どもの興味に共感しながら一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・生活の仕方や必要なきまりを丁寧に伝えていく。	・水遊びが十分できるように場を整え、用具を工夫する。 ・適度な水分補給と休息を十分とれるように配慮する。 ・生活習慣など個人差を把握し、さりげなく手伝いながら、自分からしようとする気持ちを育てる。 ・興味のある遊びを楽しむ中で、同じ場所にいる友達とつながりがもてるよう配慮する。	・運動会を楽しみにし、やってみたいと思えるように運動会の話をしたり、4・5歳児が遊んでいる様子を見たりする機会をもつ。 ・興味のある遊びを友達と一緒に楽しめるよう場を整えたり、遊具や用具の数を調節したりする。 ・一人一人の個人差を把握し、しっかり頑張りを認め、達成感や満足感がもてるようにする。 ・秋の虫のいる場所や草花のある場所を把握し、子どものつぶやきや驚きに共感していく。	・子どもの気持ちに寄り添いながら、いろいろな表現あそびが楽しめるように、必要な物や場を整える。 ・自然物に触れたり遊びに使ったりできるように、目に付きやすい場所に置いておく。 ・トラブルの状況に応じて、見守ったり仲立ちをしたりしながら、相手の思いに気付けるようにする。 ・身の回りのことを自分から進んでしている姿を認め、意欲的に取り組めるように励ましていく。	・安全で健康的な環境になるように換気などに留意する。 ・冬の自然現象や春の訪れに関心をもてるように、戸外で過ごす時間を大切にする。 ・子ども同士で一緒に遊べるような環境を用意したり、保育者も一緒に仲間に入ったりしながら、必要に応じて声を掛ける。 ・進級に向けて意欲的に生活できるように、頑張りや経過をしっかり認めていく。
主な行事		進級式・入所式・春の遠足・参観日 家庭訪問	参観日、プール遊び、水遊び、七夕祭り プレイナイト	ふれあい運動会・秋の遠足・七五三宮参り	生活発表会・クリスマス会 焼き芋パーティー	もちつき大会・豆まき・お店屋さんごっこ・ひな祭り・お別れ遠足・お別れ会・修了式

笠岡市立新山保育所 年間保育計画

4 歳児						
保育目標				養 護	○集団生活の中で、安全で健康な生活ができるように一人一人に応じた適切な援助をする。 ○一人一人の子どもの思いを受け止め、共感しながら継続的な信頼関係を築いていく。	
年間区分		I 期 (4 月・5 月)	II 期 (6 月・7 月・8 月)	III 期 (9 月・10 月)	IV 期 (11 月・12 月)	V 期 (1 月・2 月・3 月)
ねらい		○新しい生活の仕方を知り、できることは自分でしようとする。 ○自分のしたい遊びを見付け、保育者や友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ○春の自然に関心をもち、動植物との触れ合いを楽しむ。	○生活の流れが分かり、自分から進んで行動しようとする。 ○好きな遊びをしながら、保育者や友達と触れ合って遊ぶ楽しさを味わう。 ○いろいろな水遊びを通して水に親しむ。 ○身近な夏の自然に触れ、親しみをもつ。	○戸外で体を十分動かして遊ぶ楽しさを味わう。 ○気の合う友達と関わりながら遊ぶことを楽しむ。 ○身近な秋の自然に親しみ、興味や関心をもつ。	○自分の思いを出しながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ○友達と一緒にいろいろな遊びをする中で、イメージや言葉を豊かにする。 ○季節の変化を感じながら、身近な自然と関わって遊ぶ楽しさを味わう。	○友達と思いや考えを出し合いながら、活動することを楽しむ。 ○身近な冬の自然現象に触れる中で様々な事象に関心をもち、意欲的に生活する。
育てたい子どもの姿	健康	・自分の興味のある遊具や遊びを見付けて遊ぶ。 ・持ち物の始末や片付けの仕方などを考え、自分でしようとする。 ・生活に必要な約束があることを知り、守ろうとする。 ・遊具の安全な使い方や遊び方を再確認する。	・夏野菜を世話したり収穫したりすることを通して、食への興味や関心をもつ。 ・汗の始末の仕方、休息や水分のとり方などを知り、自分でしようとする。 ・水遊びやプール遊びを通して水に親しむ。	・いろいろな運動遊びに興味や関心をもち、自分なりにやってみようとする。 ・友達と楽しく生活する中で、約束やきまりを守ろうとする。	・簡単なルールのある遊びをしながら友達と体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・うがい・手洗い・衣服の調節などを進んで行う。	・全身を思いきり動かして、みんなと一緒に遊ぶ ・自分なりのめあてをもって繰り返し取り組む。 ・冬を健康に過ごすための生活の仕方を知る。
	人間関係	・喜んで登園し、や友達と一緒に過ごすことを楽しむ。	・気の合う友達の動きや言葉に興味をもち、友達との触れ合いを楽しむ。	・生活や遊びの中で、友達の思いや考えに気付く。	・友達と共通の目的をもって遊ぶ。 ・友達と一緒に遊具や用具を交替して使ったり順番を待ったりする。	・友達と考えを出し合って遊びを進めようとする。 ・年長児と関わって遊ぶ中で、憧れの気持ちや進級への期待をもつ。
	環境	・春の自然や動植物に興味をもち、見たり触れたりすることを楽しむ。 ・野菜や花を植えたり、世話をしたりする。	・水、砂、土などに触れて遊び、自分なりに試したり工夫したりして遊ぶ。 ・身近な動植物に親しみをもち、見たり触れたりして興味をもつ。	・園内外の秋の自然に触れ、取り入れて遊ぶ。 ・いろいろな運動遊具に関心をもち、繰り返しやってみようとする。	・身近な自然物を使っていろいろな遊びを楽しみ、季節の変化を感じたり美しさや不思議さに気付いたりする。 ・遊びの中で数を数えたり、比べたり、分けたり、集めたりして遊ぶ。	・いろいろな伝承遊びを楽しむ。 ・遊びを通して、文字や数量に関心をもち、 ・雪や霜などの冬の自然に触れて遊んだり、木々の息吹などから季節の変化を感じたりする。
	言葉	・してほしいことや、思ったことをいろいろな方法で伝えようとする。 ・絵本や紙芝居を見たり聞いたりすることを楽しむ。	・見たことや思ったことを保育者や友達に自分なりの言葉で話すことを喜ぶ。 ・自分の好きな絵本やお話に親しむ。	・友達と一緒に遊びながら自分の思ったことや考えたことを保育者や友達に伝える。	・自分の思いや考えを友達に伝え、友達の話も聞こうとする。 ・絵本・紙芝居・視聴覚教材などを喜んで見たり聞いたりする。	・友達と互いに思いを伝え合って遊ぶ。
	表現	・自分の好きなものを自由にかいたり、つくったりすることを楽しむ。 ・友達と一緒に歌を歌ったり、手遊びを楽しんだりする。	・身近な素材に親しみ、使って遊ぶ。 ・友達と一緒に歌を歌ったり、曲に合わせて体を動かしたりすることを楽しむ。	・いろいろな材料を使って遊びに必要なものをつくる。	・イメージを膨らませながら、友達や保育者と一緒にいろいろな役になりきって遊ぶ。 ・歌ったり、踊ったり、楽器使う中で、音楽に親しむ。	・遊びに必要なものを友達と一緒にかいたり、つくったりする。
環境構成と援助の工夫		・遊具や用具の数を十分用意したり、表示の仕方を工夫したりするなど自分から遊びを始められるような環境を整える。 ・一人一人の子どもを温かく受け止め触れ合う中で、安心して生活が送れるよう丁寧に関わっていく。 ・個人差を把握し、認めたり、見守ったりして自分でしようとする気持ちを育てていく。	・水や砂・土などの感触を十分に味わい、解放感を楽しめるよう様々な素材や道具を準備する。 ・一人一人の興味、関心に応じた環境を整えていく。 ・汗をかいたら拭いたり、水分補給や休息をとることの大切さを知らせていく。 ・友達に思いが伝わらずにトラブルになった場合は保育者が互いの思いを伝えて、仲立ちをしていく。	・園児が興味をもって体を動かしたり挑戦したりできるような用具を準備し、環境を整えていく。 ・身近な自然を遊びに取り入れたり、園外保育に出掛けたりするなど、自然に触れる体験の場を多くもつようにする。 ・一人一人の個人差を把握し、頑張っている姿や過程をしっかりと褒めたり、認めて自信につなげていく。	・興味をもったことが様々な方法で表現できるように用具や材料を用意しておく。 ・様々な表現が楽しめるよう、一人一人の思いやイメージを受け止め、共感する。 ・トラブルが生じた場合は、お互いの気持ちを受け止めたり、一緒に考えたりしながら相手の思いにも気付くことができるようにする。	・冬の自然の様子や春の訪れに気付くように、身近な自然に触れる機会を意図的にもつ。 ○自分の思いを伝えたり友達の思いに気付いたり互いに共感したりできるよう、場をとらえて援助していく。 ○一人一人の成長を把握し、認めたり励ましたりして、自信や満足感が味わえるようにしていく。
主な行事		進級式・入園式・春の遠足・参観日 家庭訪問	参観日・プール遊び・七夕まつり プレイナイト	ふれあい運動会・秋の遠足・旅育 七五三宮参り	生活発表会・クリスマス会 焼き芋パーティー	豆まき・ひな祭り・お店やさんごっこ お別れ遠足・お別れ会・修了式

笠岡市立新山保育所 年間保育計画

5歳児						
保育目標		<p>○友達と協力して考えたり表現したりしながら主体的に生活し、充実感や満足感を味わう。 ○様々な経験や、人に関わりの中で、自主性や人と関わる力を育てる。 ○周囲の様々な環境に好奇心や探求心をもって関わり、それらを生活に取り入れていこうとする力を養う。</p>			養護	<p>○健康や安全な生活について関心をもち必要な習慣や態度を身に付けることができるようにする。 ○心身の安定を図り、自信をもって生活が送れるよう、一人一人の成長を認めていく。 ○一人一人の気持ちを受け止め、寄り添い信頼関係を築いていけるようにする。</p>
年間区分		I期(4月・5月)	II期(6月・7月・8月)	III期(9月・10月)	IV期(11月・12月)	V期(1月・2月・3月)
ねらい		<p>○年長になった喜びや自信をもち、進んで様々な活動に取り組む。 ○春の自然や身近な動植物に興味や関心をもって関わろうとする。</p>	<p>○友達と関わりながら一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう。 ○身近な自然物や素材に興味をもち、見たり触れたり試したりしながら遊ぶ。</p>	<p>○自分なりのめあてをもって、やり遂げる喜びと充実感を味わう。 ○戸外で友達と一緒に、様々な運動遊びを通して体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ○秋の自然に親しみ、遊びに取り入れて楽しむ。</p>	<p>○友達と相談したり協力したりして、共通の目的に向かって遊びを進めていく満足感を味わう。 ○身近な自然の変化に興味や関心をもち、遊びに取り入れて遊ぶ。</p>	<p>○友達と共通の目的や見通しをもって、自分たちで遊びや生活を進めていく充実感を味わう。 ○一人一人が自覚を持ち、様々な人に触れ、成長を感じ、感謝の気持ちを持つ。 ○春に向かう自然の変化に気づき、関心を持つ</p>
育てたい子どもの姿	健康	<ul style="list-style-type: none"> 園生活に必要なきまりや生活習慣を再確認し、健康で安全に過ごせるようにする。 友達と一緒に身体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒にいろいろな遊びに取り組む、身体を動かす楽しさを味わう。 自分の身体や体調に関心をもち、健康に必要な習慣を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 体を十分に動かしながらいろいろな運動遊びに進んで取り組む。 自分なりの目標をもち、競い合ったり挑戦したりして最後まで取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康や病気予防に関心をもち、手洗い、うがい、衣服の調節を行う。 戸外でしっかり体を動かし、いろいろな遊びに取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康に過ごすための習慣や生活のリズムを身に付け、見通しをもって生活する。 自分なりの目標をもち、進んで体を動かすことを楽しむ。
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> 遊びへの意欲をもち、友達と一緒に活動することを喜ぶ。 年長児になった喜びを感じ、異年齢児の世話をしたり、一緒に遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と思いや考えを出し合いながら一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ルールや役割を話し合い、友達と協力して遊びを進めていく楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と共通の目的をもって、協力しながら遊びや活動をする。 友達と折り合いをつけながら遊びや活動を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に向かって工夫したり、協力したりしながら遊びをつくり上げていく楽しさを味わう。 成長を喜び、世話になった人への感謝の気持ちや入学への期待をもつ。
	環境	<ul style="list-style-type: none"> 身近な春の自然や動植物に興味や関心をもって関わったり、遊びに取り入れたりする。 身近な生活の中にある文字や数や記号などに興味や関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜や小動物などに興味をもって世話をしたり観察したりする。 量や素材、様々な事象に興味や関心をもち、試したり工夫したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な秋の自然に興味や関心をもって関わったり遊びに取り入れたり観察したりする。 自分たちの遊びに必要な遊具や用具の準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 秋から冬へ向かう身近な自然の変化に気付いたり、素材や質などに関心をもったりする。 文字や数量などに興味や関心をもち、遊びに取り入れようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 霜や氷など冬の自然現象や春の訪れに興味・関心をもち、見たり試したりして遊ぶ。 文字や数量、標識などに関心をもち、取り入れて遊ぶことを楽しむ。
	言葉	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの言葉に関心が高まり、喜んで使う。 自分の思いを進んで友達に話す。 いろいろな分野の絵本に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の話をよく聞いたり相手に分かるように話したりする大切さに気付く。 言葉の意味を考えて使おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の話を聞いたり、質問したりしながら友達との会話を楽しむ。 絵本に親しみイメージを広げながら楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 順序だてて説明しようとしたり、話の内容を聞いて理解しようとしたりする。 絵本や物語に興味をもち、友達と共感し合ったり、いろいろな言葉遊びや表現方法を楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の話を注意して聞いて理解したり、考えたことを相手に分かるように話したりする。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> 身近な素材を選び、かいたりつくったりする。 保育者や友達と歌を歌ったり、リズムに合わせて体を動かしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な素材を使ってその性質に気付く、試したり工夫したりして表現する。 友達と一緒に歌を歌ったり、様々な楽器を使ってリズム遊びをしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達とイメージを共有しながら、様々な素材を使って遊び場や遊びに必要なものを一緒に作ることを楽しむ。 友達と一緒に、曲に合わせて歌ったり、リズムカルな動きを楽しんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな素材や用具を使い、遊びに必要な物を友達と相談したり、協力したりしながら作る。 曲の雰囲気を感じ取り、友達と気持ちを合わせて歌を歌ったり、楽器を演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達とイメージを共有し、感じたことや想像したことなどを様々な表現方法で楽しむ。
環境構成と援助の工夫		<ul style="list-style-type: none"> 安心して自己を十分発揮して活動できるように一人一人の気持ちを受容し、丁寧に関わっていく。 一緒に生活や遊びを考えたり作っていく過程を通し年長組になった実感が持てるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の健康状況に十分に留意して、汗の始末や水分補給などの声掛けをする。 友達と一緒に遊びを進めることができるよう時間を十分確保していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な運動遊具に興味をもち、しっかりと体を使って遊ぶことを楽しめるように遊具や用具の用意をする。 個人差を把握し、共通の目標に向かって取り組むことができるように励ましたり、認めたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> イメージしたことが実現できるように素材や用具を準備したり、時間や場所を確保したりする。 一人一人の頑張りを認めたり、ほめたりして満足感が持てるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 気の合った友達と遊ぶ楽しさを存分に味わい、仲間意識を感じられるように、ゆったりとした時間がもてるようにする。 小学校との交流を通し、就学への期待感が持てるようにする。
主な行事		進級式・入園式・春の遠足・参観日 家庭訪問	参観日・プール遊び・水遊び 七夕まつり・プレイナイト	ふれあい運動会・秋の遠足・旅育 七五三宮参り	生活発表・クリスマス会 焼き芋パーティー	豆まき・ひな祭り・お店やさんごっこ お別れ遠足・お別れ会・修了式